

「まほうをかける音楽をつくろう」～図形楽譜をつかって～3年

参考教材「おかしなすきなまほうつかい」

個人でつくる

- ①こんなまほうをかけたいな(イメージをもつ)
- ②こんな音を出したいな(擬音語でかく)
- ③この楽器を使いたいな(音色や奏法を試行錯誤する)
- ④こんな図になるかな(つくった音からふさわしい図を考える)

グループでつくる(3, 4人グループ 教師が決める)

音をつくる際に考えるもとになる要素(工夫のポイント)

強弱、速度、重ねる(順番など)、繰り返し、音色(楽器・奏法)

- ①テーマ「○を△にへんしん！！」
- ②使う楽器を決める(テーマにこだわりすぎない)
- ③音の出し方を考える
- ④図形楽譜で表す ※③と④は往還してよい

① 3年「おかしなすきなまほうつかい」

(金木)を(クリスマスソング)にへんしん!!

名前	楽器	楽ふ
日向	小太鼓	
走馬	クラリネット	
けり	クラリネット	
楽ふは、クリスマスソングにアレンジしました。 みんなのアイデアを聞いて、 みんなのクリスマスソング完成しました。 おめでとう		

② 3年「おかしなすきなまほうつかい」

(アリ)を(クリスマスソング)にへんしん!!

名前	楽器	楽ふ
望海	大太鼓	休み
藤一郎	小太鼓	休み
麻央	うたかた	休み
アリを、みんなのクリスマスソングのイメージに合わせてアレンジしました。 みんなのアイデアを聞いて、 みんなのクリスマスソング完成しました。 おめでとう		

③ 3年「おかしなすきなまほうつかい」

(チーズ)を(クリスマスケーキ)にへんしん!!

名前	楽器	楽ふ
あお	シンバル	休み
お	シンバル	休み
王	鉄きん	休み
子	鉄きん	休み
じ	木きん	休み
ん	木きん	休み
シンバル、鉄きん、木きんを使ってクリスマスソングのイメージに合わせてアレンジしました。 みんなのアイデアを聞いて、 みんなのクリスマスソング完成しました。 おめでとう		

④ 3年「おかしなすきなまほうつかい」

(まりのす)を(ごうてい)にへんしん!!

名前	楽器	楽ふ
廣田	大太鼓	
陽菜	大太鼓	
2	鉄きん	
ま	ボゴ	
お	ボゴ	
太	シンバル	
3	シンバル	
みんなのアイデアを聞いて、 みんなのクリスマスソング完成しました。 おめでとう		



成果・音楽を形成するために必要な要素を使うことができた。

- ・要素を意識化することにより、音楽の幅がやや広がったと思われる。
- ・図形楽譜を用いたことで、様々な表現方法があることを知るとともに、本来の楽譜の良さにも気づくことができ、これまでよりも楽譜を意識して見るようになると思われる。
- ・他の作品を鑑賞し、それぞれの工夫に気づき、認めることができた。

課題・定着させるため、この実践で身につけたことを活かす活動を今後も取り入れる。

- ・この学習を無理なく楽典につなげる手立てを考える。